佐賀県市町立学校県費負担教職員の勤務成績の評定に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。 平成 25 年 7 月 26 日

佐賀県教育委員会委員長 牟 田 清

### 佐賀県教育委員会規則第7号

佐賀県市町立学校県費負担教職員の勤務成績の評定に関する規則の一部を改正する規則 佐賀県市町立学校県費負担教職員の勤務成績の評定に関する規則(昭和33年佐賀県教育委員会規則第7号)の一部を次のように改正する。 次の表に掲げる規定の改正部分は、下線の部分である。

改正前	改正後				
(評定の実施)	(評定の実施)				

は、次のとおりとする。

	被評定者	評定者	調整者	
暗	, ,			
2	教頭、主幹教諭、教諭、養	護教	職員の所属	市町教育委
	諭、栄養教諭、助教諭、養	護助	する学校の	員会
	教諭、講師、事務職員、学	校栄	校長(共同	
	養職員		調理場に勤	
			務する学校	
			栄養職員に	
			あっては当	
			該共同調理	
			場の長)	

- 2 評定者及び調整者は、第1表から第9表までに定める勤務評定書 に掲げる評定要素によって評定又は調整を行うものとする。
- 3 略

第6条 評定者及び評定の調整を行う者(以下「調整者」という。) 第6条 評定者及び評定の調整を行う者(以下「調整者」という。) は、次のとおりとする。

	被評定者	評定者	調整者
H:	<b>文</b>		
2	<u>副校長、</u> 教頭、主幹教諭 <u>、指導</u> <u>教諭</u> 、教諭、養護教諭、栄養教 諭、助教諭、養護助教諭、講師、 事務職員、学校栄養職員	職員の所属する学校の大規関では、対している。	市町教育委員会
		務する学校 栄養職員に あっては当 該共同調理 場の長)	

- 2 評定者及び調整者は、第1表から第11表までに定める勤務評定 書に掲げる評定要素によって評定又は調整を行うものとする。
- 3 略

改正前	改正後					
第1表(第6条関係) 勤務評定書(定期・条件・臨時)	第1表(第6条関係) 勤務評定書(定期・条件・臨時)					
【校長用】     評定日 <u>平成</u> 年月日       評定期間 <u>平成</u> 年月日	【校長用】					
整理     所     氏     性     年       番号     名     別     齢     . 歳	整理     所属     氏     性     年       番号     . 歲					
【要素別評定】    部定   意欲・行動特性   能力   実績	【要素別評定】 <u>富</u> 欲・行動特性 能力 実績					
要素 極性 第45 機性 現所	響索 を 機性 真任感 タップ 能力 見 放棄形成 指導育成 管理・統 目標の達 指導育成 要素 機性 タップ 能力 見 放棄形成 カカ カ 成度 の実績					
評定	評定					
【総合評定】	【総合評定】					
意欲·行動特性 (+ + ) ÷ 3 評定平均点×20	②					
能力 (総合点)(総合評定) 95点~100点: S	能力 (総合点)(総合評定) 95点~100点: S					
実績     75点~ 94点: A       実績     55点~ 74点: B       35点~ 54点: C     0点~ 34点: D	75点 ~ 94点: A 95点 ~ 74点: B 35点 ~ 54点: C 0点 ~ 34点: D					
【所見·特記事項】	【所見・特記事項】					
評定者	評定者					
評定者 職・氏名	評定者 職・氏名					
評定要素	評定要素					
【校長用】 略	【校長用】 略					

改正前	改正後
	第2表(第6条関係 <u>)</u> 勤務評定書(定期・条件・臨時)
	【副校長用】     評定日     年月日       整理     氏     佐     年月日       番号     五     五     0
	医療 引評定     意欲・行動特性     能力     実績       要素 意欲・積 壹任感     リーダー 職務遂行 知識・識 判断力・ 折衝・調 企画・立 指導育成 管理・統 目標の達 指導育成 シップ 能力 見 法断力 整力 水度 の実績       評定
	「総合評定」     要素別評定点     評定平均点     総合評定       意欲・行動特性     ( + + ) ÷ 3     評定平均点 × 20
	世力 (総合点)(総合評定) 95点~100点: <u>S</u> 75点~ 94点: <u>A</u>
	TSE
	【所見・特記事項】
	評定者
	<u>評定者</u> <u>職・氏名</u>
	[調整] 調整の内容 調整後の総合点 調整後の総合評定
	調整者 職·氏名

改正前	改正後
	<u>評定要素</u>
	【副校長用】
	<u>評定要素</u> <u>着眼点</u> ・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
	意 <u>・ 職務を円滑に進めるため、見通しを持って計画的に進めるよう努めているか。</u>
	・       るか。         ・       自己の職責を自覚し、強い当事者意識を持って行動しているか。         ・       困難な課題に対しても、安易に回避することなく職務に取り組んでいるか。         ・       職員の失敗に際しても、責任を転嫁せず率先して対処しているか。
	性
	教育課題の解決に向けて、的確な判断や処理を行うことができるか。     ・ 所属職員の職務の遂行状況を把握し、適切な指導や支援を行うことができるか。     ・ 所属職員との相互理解を図り、共通の問題意識を持って職務を遂行できるか。
	・ 副校長として必要な知識及び識見を有し、所属職員に対し助言を行うことができ 知識・識見       るか。         ・ 社会の変化等に対応した新しい知識を吸収することができるか。
	校長の命を受けた校務を、責任を持ってつかさどり、適切な決断ができるか。     学校全体や将来のことを考慮に入れた判断ができるか。     児童生徒の状況や学校の実情に応じた的確な判断ができるか。     突発的に発生した事項についても迅速・的確な判断ができるか。
	能力       近       ・ 学校の立場や方針、自己の意見を論理的に伝えることができるか。         ・ 関係者等の意見を調整し、解決策を提案することができるか。       ・ 困難に直面しても、粘り強い対応ができるか。         ・ 校務を円滑に遂行するために、周囲との協力的な関係を築くことができるか。
	学校の将来像に基づいて、幅広い視点から柔軟に思考し、創意工夫をこらした適 位画・立案力     切な企画・立案ができるか。     学校の課題を適切に把握し、解決のための具体的方策を講じることができるか。
	・ 所属職員に対し指示・指導を適切に行い、成長を促すことができるか。     ・ 校務に対する参画意識を高めるような指導ができるか。     ・ 方針や目標を明示して、所属職員に浸透させることができるか。     ・ 所属職員の信頼を得て、意思疎通が図られた職場づくりができるか。
	・ 所属職員の職務遂行状況を把握し、適切な校務分掌ができるか。     管理・統率力     ・ 所属職員の能力や実績等を偏りなくとらえ、公正に評価できるか。     ・ 所属職員の健康管理や働きやすい職場環境づくりができるか。
	生態性の
	指導育成の実績   ・ 所属職員の行動や状況を把握し、時機を逃さず、指導・助言を行ったか。

改正前	改正後						
<u>第2表</u> (第6条関係) 勤務評定書(定期・条件・臨時)	第3表(第6条関係) 勤務評定書(定期・条件・臨時)						
【教頭用】     評定日     平成     年月日       評定期間     平成     年月日~平成     年月日	【教頭用】						
整理     所     氏     日     上     年     日       番号     月     日	整理     所     氏     性     年       番号     属     名     別     齢     . 歳						
【要素別評定】	【要素別評定】						
標定要素     意欲・行動特性     能力     実績       豊欲・積 養性     サーダー 職務遂行 知識・識 判断力 長     対面・記 指導育成 室理・統 目標の達 指導育成 室力 成度 の実績	原定         意欲・行動特性         能力         実績           意欲・積 極性         責任感 シップ         リーダー 職務遂行 シップ         知識・識 見         判断力 整力         が衝・調 案力         企画・立 指導育成 下面・立 指導育成 を力         管理・統 目標の達 指導育成 本力 成度         の実績						
評定	評定						
【総合評定】	【総合評定】						
評定要素 要素別評定点 評定平均点 総合点 総合評定	評定要素 要素別評定点 評定平均点 総合点 総合評定						
意欲・行動特性 ( + + )÷3   評定平均点×20	( + + )÷3   評定平均点×20 意欲・行動特性						
能力 (総合点)(総合評定) 95点~100点: S	能力 (総合点)(総合評定) 95点~100点: S						
75点~ 94点: A  実績   55点~ 74点: B   35点~ 54点: C   0点~ 34点: D	75点~ 94点: A 実績 55点~ 74点: B 35点~ 54点: C 0点~ 34点: D						
【所見・特記事項】	【所見・特記事項】						
評定者	評定者						
評定者 職·氏名	評定者 職·氏名						
【調整】	【調整】						
調整の内容調整後の総合点調整後の総合評定	調整の内容調整後の総合点調整後の総合評定						
調整者職・氏名	調整者職・氏名						
評定要素	評定要素						
【教頭用】	【教頭用】						
LYXUR IT 』	路						

改正前														改	正後					
<u>第3表</u> (第6条関係) 勤務評定書(定期・条件・臨時)									<u>第4表</u> (	第6条関係	系)	勤	務評定書()	定期・条件	•臨時)					
【主幹教諭用】 評定日 平成 年 月 日								【主幹	教諭用】			評定日		年 月	目					
整理番号		所属		E	間 <u>平成</u> 氏		日~ <u>平</u> 5 性 別	年齢	月 日 . 歳	整理番号		所属		評定期	間 氏 名		日~ 性 別	年齢	月 日 . 歳	
「亜麦	別評定】					•	•			「亜麦	別評定】			•			'			
1 32,757		欲・行動特	性		能力			実績		T SAR		意欲・行動特	<b>寺性</b>		能力		実績			
評定 要素	意欲・積極	責任感	リーダーシ	理解力、表現	見力及び企画	_		目標の達成別		評定 要素	意欲・積極	· 責任感	リーダーシ	理解力、表	現力及び企画			目標の達成度		
Z#	性	異正忠	ップ	学校運営の 企画・調整		<ul><li>教職員の指導・育成</li></ul>	学校運営の 企画・調整		<ul><li>教職員の指導・育成</li></ul>	女亲	性	AITS	ップ	学校運営の 企画・調整		D 教職員の指導・育成	学校運営の 企画・調整			
補助評定										補助評定										
評定										評定										
	定要素・行動特性	要素別	評定点	評定平 + +		総合評定平均点		総合	評定		計定』 作定要素 ・行動特性		評定点	評定平 ( + +		総合評定平均点		総合記	平定	
能力							9	5点~100点		能力							9	〔総合点 ) ( 5点~100点	: S	
実績							5	5点~ 94点 5点~ 74点 5点~ 54点 0点~ 34点	i: B i: C	実績							5:	5点~ 94点 5点~ 74点 5点~ 54点 0点~ 34点	: B : C	
【所見	・特記事項】									【所見	・特記事項	Į]								
補助部	平定者									補助記	评定者									
評定者	Ě									評定者	耆									
補助部職・氏				ED	評定者 職・氏名				Ep	補助調職・[	評定者 氏名			EP	評定者 職・氏名				ED	
【調整】	1		田敷の士字			±g=+	*** ~ \( \cdot \cd	±四 車を/^-	0W0	【調整	1		細軟の士庁			±07 +	<b>8</b> 44 のかうし	全国 本格人へ	5₩ <b>◇</b> 經ウ 7	
		ā	整の内容			請客	を後の総合点	調整後	の総合評定				調整の内容			詩生	整後の総合点	調整後(	の総合評定	
										L										

#### 評定要素

			们心女示
【主	幹教諭用】		
	評定要素		着眼点
意欲・積極性			学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任において目標を達成するよう努めているか。     職務を円滑に進めるため、見通しを持って計画的に進めるよう努めているか。     指示を持つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。     指導力の向上や指導方法の改善を図るため、自ら研修に努め、実践に生かそうとしているか。
意欲・行動特性	責任感		対職員としての職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を得るよう努めているか。     職務に対する自覚と降りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避することなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとしているか。     職務上の課題を自ら解決するため、可修に努め、実践に生かそうとしているか。     児童生徒一人一人の個性や能力の仲長を図るため、計画・実践・評価に則して指導しているか。
	リーダーシップ	Ĵ	<ul> <li>学校の教育目標について、職員への理解を図るとともに、教育課題の解決に向け的確な指導・助言ができているか。</li> <li>学校の教育目標の達成に向けて、職場の志気を高め、職員個々の能力を十分発揮させるよう、指導・助言ができているか。</li> <li>組織の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、他の教職員や管理職員との意思球通を図り連携・協力しているか。</li> </ul>
	職務 類知 類知 類別 動助表 で 大 の の の の の の の の の の の の の	学校運営 の企画・ 調整	<ul> <li>学校教育目標の達成に向けた適切な企画・立案・調整の能力を発揮することができるか。</li> <li>分掌した校務について、指導力を発揮して、課題解決のための方策・手段を工夫し、幅広い視点からの取組ができるか。</li> <li>分掌した校務について、進行状況を的確に把握・整理し、組織を機能させることができるか。</li> <li>教育活動の実施状況について適切な判断を行うことができるか。</li> <li>課題意識を持って管理職を補佐し、円滑な校務連営に寄与することができるか。</li> </ul>
		児童生徒 の教育指 導	学校の教育目標や児童生徒の実態を踏まえた計画に基づき、適切な指導を行うことができるか。     指導力の向上や指導方法の工夫改善を図るため、教材研究を行うなど研修に努め、実践に生かすことができるか。     教科・科目等に関する専門的知識・技能を有しているか。     生徒指導及び進路指導に関する専門的知識・技能を有しているか。     児童生徒との対話、保護者や関係者等との連携等を通して、児童生徒の理解及び状況把握を的確に行うことができるか。
		教職員の 指導・育 成	学校教育目標や教育計画について、職員への共通理解を図り、課題解決に向けた指導助言ができるか。     学校教育目標の達成に向け、職員の志気を高め、個々の能力を発揮させるような指導助言ができるか。     教職員の能力や特性を把握し、的確な指導育成を図ることができるか。
		学校運営 の企画・ 調整	全校的視野に立ち、分掌した校務について効果を上げるために、指導力を発揮して 工夫した取組ができたか。     分掌した校務について、その状況を把握し、とりまとめ、整理し、適切に指示・指 導助音を行うことができたが。     教育活動の実施状況の把握し努め、実態に応じた工夫改善、指導助言を行うことが できたか。     管理職との連携を密にし、適切な報告・連絡・相談を行うことができたか。
実績	目標の達成 度	児童生徒 の教育指 導	<ul> <li>学校の教育目標に則して、それぞれの指導目標の達成に向け、指導の改善を図りつつ適切な取組ができたか。</li> <li>教科・科目等の指導目標の実現に向け、指導方法の工夫改善に取り組むとともに、児童生徒の学習状況を適切に評価することができたか。</li> <li>児童生徒の健康・安全に対する意識を向上させ、基本的生活習慣の確立や問題行動への対応を適切に行うことができたか。</li> <li>家庭・地域・関係機関等と連携した生徒指導や教育相談活動の充実に努めることができたか。</li> </ul>
		教職員の 指導・育 成	・ 教職員と積極的なコミュニケーションをとり、職務に対する意欲の向上を図ることができたか。 ・ 教職員の資質向上を図るため、自ら積極的に研修に取り組み、実践に生かすことができたか。 ・ 自ら範を示し、職員の教育に対する献身的態度や熟意等を培うことができたか。

# 改正後

#### 評定要素

<u> </u>	教諭用】 評定要素		着眼点
			<ul><li>学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任において目</li></ul>
蒼	急欲・積極性		標を達成するよう努めているか。 - 職務を門滑に進めるため、見通しを持って計画的に進めるよう努めているか。 - 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。 - 指導力の向しや指導方法の改善を図るため、自ら研修に努め、実践に生かそうとしているか。
意			<ul><li>・ いじめの未然防止や早期発見につながる取組を、積極的に行っているか。</li><li>・ 教職員としての職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を得るよう努めている</li></ul>
欲・行	責任感		か。 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避することなく 最後まで責任を持ってやり遂げようとしているか。 ・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かそうとしているか。 ・児童生徒―人一人の個性や能力の仲長を図るため、計画・実践・評価に則して指述 しているか。 ・安全な教育環境のために、危機を予知・回避するための方策を講じることができ
			いるか。
į	リーダーシッフ	Î	学校の教育目標について、職員への理解を図るとともに、教育課題の解決に向けた確な指導・助告ができているか。     学校の教育目標の連成に向けて、職場の志気を高め、職員個々の能力を十分発揮させるよう、指導・助告ができているか。     組織の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、他の教職員や管理職
			との意思疎通を図り連携・協力しているか。 ・ 学校教育目標の達成に向けた適切な企画・立案・調整の能力を発揮することがで
		学校運営 の企画・ 調整	るか。 ・ 分掌した校務について、指導力を発揮して、課題解決のための方策・手段を工夫し幅広い視点からの取組ができるか。 ・ 分掌した校務について、進行状況を的確に把握・整理し、組織を機能させることが
	職力能理力 務 第 知 期 力 表 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 で 大		できるか。 ・ 教育活動の実施状況について適切な判断を行うことができるか。 ・ 課題意識を持って管理職を補佐し、円滑な校務運営に寄与することができるか。
能力ガガ		児童生徒 の教育指 導	<ul> <li>学校の教育目標や児童生徒の実態を踏まえた計画に基づき、適切な指導を行うこができるか。</li> <li>指導力の向上や指導方法の工夫改善を図るため、教材研究を行うなど研修に努め実践に生かすことができるか。</li> <li>教科・科目等に関する専門的知識・技能を有しているか。</li> <li>生徒指導及び連路指導に関する専門的知識・技能を有しているか。</li> <li>児童生徒との対話、保護者や関係者等との連携等を通じて、児童生徒の理解及び、沢把握を的確に行うことができるか。</li> </ul>
		教職員の 指導・育 成	学校教育目標や教育計画について、職員への共通理解を図り、課題解決に向けた:
+			<u>指導できるか。</u> → 全校的視野に立ち、分掌した校務について効果を上げるために、指導力を発揮し
		学校運営 の企画・ 調整	工夫した取組ができたか。 - 分掌した校務について、その状況を把握し、とりまとめ、整理し、適切に指示・: 導助言を行うことができたか。 - 教育活動の実施状況の把握に努め、実態に応じた工夫改善、指導助言を行うこと;
			できたか。 ・ 管理職との連携を密にし、適切な報告・連絡・相談を行うことができたか。
実質原	目標の達成 度	児童生徒 の教育指 導	<ul> <li>学校の教育目標に則して、それぞれの指導目標の達成に向け、指導の改善を図り、</li></ul>
		教職員の	できたか。 - 教職員と積極的なコミュニケーションをとり、職務に対する意欲の向上を図るこかできたか。 - 教職員の質質向上を図るため、自ら積極的に研修に取り組み、実践に生かすことできたか。
		指導・育 成	・ 自ら範を示し、職員の教育に対する献身的態度や熱意等を培うことができたか。 ・ 教職員に対し、意欲の向上や体罰によらない指導のあり方など、指導方法の改善

ついて適切に指導できたか。

改正前	改正後								
	第5表(第6条関係) <u>勤務評定書(定期・条件・臨時)</u>								
	【指導教諭用】     評定日 年 月 日 野定期間 年 月 日 年 月 日       整理 番号     近 五 2 月 日 6 度								
	【要素別評定】								
	意欲・行動特性 能力 実績								
	<u> </u>								
	要素   型点   単数   単数   単数   単数   単数   単数   単数   単								
	· 補助   評定								
	評定								
	注 補助評定は、評定を補助するものとして、副校長又は教頭が記載する。								
	【総合評定】								
	<u>評定要素 要素別評定点                                    </u>								
	<u>( + + ) ÷ 3</u> <u>評定平均点 × 20</u> <u>意欲・行動特性</u>								
	# (総合点) (総合評定)   55点 - 100点 : S								
	上     75点~94点: A       55点~74点: B     35点~54点: C       0点~34点: D								
	【所見・特記事項】								
	補助評定者								
	評定者								
	補助評定者     型     評定者     型       職・氏名     型								
	[調整]								
	調整の内容 調整後の総合点 調整後の総合評定								
	<u>調整者</u> <u>職・氏名</u>								

改正前	改正後
	- 安全な教育環境のために、危機を予知・回避するための方策を講じることができているか。 - 学校の教育目標について、職員への指導・助言に努めているか。 - 学校の教育目標について、職員への指導・助言に努めているか。 - 学校の教育目標に対しまった。 - 教科・科目等に関する専門的知識・技能を有しているか。 - 学習指導要領に関け、教科・科目等の目標に従って指導計画を作成し、計画的に指導を行うことができるか。 - 指導力の自上や指導方法の工夫改善を図るため、教材研究を行うなど研修に努め、実践に生かすことができるか。 - 教職員に対し、教育指導の改善及び充実のために、計画的に必要な指導助言を積極的に行っているか。 - 教職員に対し、教育指導の改善及び充実のために、計画的に必要な指導助言を積極的に行っているか。 - 教職員に対し、教育指導の改善及び充実のために、計画的に必要な指導助言を積極的に行っているか。 - 教職員に対し、教育指導のおり方と指導方法の改善について、通切に指導できているか。 - 分学した校務について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行できるか。 - 分学した校務について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行できるか。 - 分学した校務の役割や意義を理解し、適切な企画・立案ができるか。 - 分学した校務の役割や意義を理解し、適切な企画・立案ができるか。 - 分学した校務の役割や意義を理解し、適切な企画・立案ができるか。 - 分学した校務の役割を養養を理解し、適切な企画・立案ができるか。 - 分学した校務の役割を養養を理解し、適切な企画・立案ができるか。 - 分学した校務の役割を養養と理解し、適切な企画・立案ができるか。 - 分学した校務の役割を譲渡していて、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及び相談を適切に行ってとができるか。
	多か。   学習指導   学習指導   学習指導   学習指導   学習指導   学習指導   学習指導   学習指導   ・ 学習指導   ・ 学習指導   ・ 学習指導   ・ ・ 児童生徒の実態に応じて指導方法や教材教具等を工夫するなど、授業の改善を行し、児童生徒の実態に応じて指導方法や教材教具等を工夫するなど、授業の改善を向ら学び考える力を育成することができたか。   ・ ・ 児童生徒の学習意欲を高め、基礎的・基本的な内容の確実な定着や自ら学び考える力を育成することができたか。   ・ ・ 教職員に基づく適切な評価をすることができたか。   ・ 教職員に基づく適切な評価をすることができたか。   ・ 教職員に対し、教育指導の改善及び充実のために、計画的に必要な指導助言を行うことができたか。   ・ 教職員に対し、教司によらない指導のあり方と指導方法の改善について、適切と指導できたか。   ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

			改	正前									改	正後				
第4表(第	第6条関係)		務評定書()	定期・条件・	•臨時)				第6表(	第6条関係	)	勤	務評定書()	定期・条件・	臨時)			
【数論	・助教諭・讃	師用】							【教諭	<ul><li>助教諭・</li></ul>	講師用】							
デュー ディ					月日	£ 3×403	P) 3 X H03	M9H-F713 Z		評定日 評定期		年 月 年 月	目 日~	年	月日			
整理 番号		所属		氏 名		性 別	年齢	. 歳	整理 番号		所属			氏 名		性 別	年齢	. 歳
【要素別	別評定】								【要素	別評定】								
	意	欲・行動特性		能力			実績			意	微・行動特	i性		能力			実績	
評定	****			力、知識・技 現力及び企画			目標の達成度	E	評定	**************************************				力、知識・技能 現力及び企画		り、目標の		Į.
西寿	意欲・積極 性	責任感連携・協力		生徒指導、 進路指導及 び学級経営		学習指導	生徒指導、 進路指導及 び学級経営	校務分掌	要素	意欲・積極 性	責任感	連携・協力	学習指導	生徒指導、 進路指導及 び学級経営	校務分掌	学習指導	生徒指導、 進路指導及 び学級経営	校務分掌
補助評定									補助評定									
評定									評定									
【総合語	評定】 定要素	要素別評定点	評定平		総合点評定平均点:		総合記	平定	【総合	評定】 定要素	要素別	評定点	評定平	均点 ) ÷ 3	総合。 評定平均点		総合記	平定
意欲・	·行動特性			, . 3	#17E 1 - 3///				意欲	・行動特性				,	117E 1 - 3/11	720		
能力							(総合点) ( 5点~100点		能力							9	(総合点) ( 5点~100点	: S
実績						5:	5点~ 94点 5点~ 74点 5点~ 54点 0点~ 34点	: B : C	実績							5	5点~ 94点 5点~ 74点 5点~ 54点 0点~ 34点	: B : C
【所見	・特記事項】	•				•		<del>.</del>	【所見	・特記事項	1					•		<del>.</del>
補助評	平定者								補助詞	评定者								
評定者	Ť								評定	耆								
補助評職・氏			ЕР	評定者 職・氏名				ED	補助!				ЕР	評定者 職・氏名				EP
【調整】	]	調整の内容			調整	隆後の総合点	調整後の	の総合評定	【調整	1	i	調整の内容			調整	隆後の総合点	調整後の	D総合評定
調整者職・氏					ED	J			調整 電・[						Eſ	]		

### 評定要素

デ定要素	ため、意欲を持って 修に努め、実践に生 童生徒の理解に努め いでいるか。 に取り組み、信頼を ても安易に回避する つるか。
において目標を達成するよう努めているか。 ・児童生法の状況を踏まえ、個性や能力の伸長を図る 指導に当たっているか。 ・指導力の向上や指導方法の改善を図るため、自ら研 かそうとしているか。 ・児童生徒一人一人に応じた指導を推進するため、児 でいるか。 ・指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組 ・ 教職員としての基本的な職費・養務を目覚して職務 得るよう努めているか。 ・職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対して、明して指導しているが。 ・世紀章生徒一人の個性や能力の伸長を図るため、別して指導しているが。 ・職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるか。 ・組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行 や管理職員との意思球通を図り、連携・協力しているが	ため、意欲を持って 修に努め、実践に生 童生徒の理解に努め いでいるか。 に取り組み、信頼を ても安易に回避する つるか。
・児童生徒の状況を踏まえ、個性や能力の伸長を図る 指導に当たっているか。 ・指導力の向上や指導方法の改善を図るため、自ら研 がそうとしているか。 ・児童生人一人人に応じた指導を推進するため、児 でいるか。・指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組/ ・教職員としての基本的な職責や義務を目覚して職務 (得るよう形のでいるか。・職務に対りる自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しことなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとして、児童生徒人一人の個性や能力の伸長を図るため、則して指導しているか。映するため、研修に努め、実いるが、明難務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるが、一部職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるが、のではないではない。・職務人の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるが、の意思球通を図り、連携・協力しているが	修に努め、実践に生 童生徒の理解に努め いでいるか。 に取り組み、信頼を ても安易に回避する いるか。
意欲・積極性 ・ 指導力の向上や指導方法の改善を図るため、自ら研かそうとしているか。 ・ 児童生徒一人一人に応じた指導を推進するため、児 でいるか。・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組/行動 特に でいるが、・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しことなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとして、・ 児童生徒一人一人の個性や能力の伸長を図るため、則して指導しているか。・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるか。・ 組織の一員としての目質を持ち、職務の円滑な違行を選集を自ら解決するため、可修に努め、実いるか。・ 組織の一員としての目質を持ち、職務の円滑な違行を選集を担める意思味道を図り、連携・協力しているが、連携・協力しているが、連携・協力しているが、	童生徒の理解に努め いでいるか。 に取り組み、信頼を ても安易に回避する いるか。
かそうとしているか。 ・児童生徒一人一人に応じた指導を推進するため、児でいるが。・ 児童生徒一人一人に応じた指導を推進するため、児でいるが・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組/・ 教職員としての基本的な職費や義務を目覚して職務 得るよう努めているか。・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しことなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとしていり、児童生徒一人一人の個性や能力の伸長を図るため、則して指導しているか。・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるか。・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行・ 智知職員との意思妹通を図り、連携・協力しているが	童生徒の理解に努め いでいるか。 に取り組み、信頼を ても安易に回避する いるか。
・児童生徒一人一人に応じた指導を推進するため、児でいるか。・指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組/行動特に (得るよう努めているか。・職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対してとなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとして、・児童生徒一人一人の個性や能力の伸長を図るため、則して指導しているか。・職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるか。・組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行・管理職員との意思球通を図り、連携・協力しているが。	っているか。 に取り組み、信頼を ても安易に回避する いるか。
説・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでします。 教職員としての基本的な職責や義務を自覚して職務 得るよう努めているか。 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対してとなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとしてし、児童生徒一人一人の個性や能力の伸長を図るため、則して指導しているか。 ・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるか。 ・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行・ 世質職員との意思球通を図り、連携・協力しているが	に取り組み、信頼を ても安易に回避する Nるか。
・ 教職員としての基本的な職責や義務を目覚して職務 (得るよう努めているか、 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対し ことなく、最後まで責任を持ってやり遂もとので、 児童生徒一人一人の個性や能力の伸長を図るため、 則して指導しているか。 ・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるか。 ・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行・ 管理職員との意思妹通を図り、連携・協力している/	に取り組み、信頼を ても安易に回避する Nるか。
行動 特性 責任感 ・ 世報所に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しているが、 ・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対してしているが、 ・ 児童生徒一人一人の個性や能力の仲長を図るため、 則して指導しているが。 ・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるが。 ・ 組織の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂行 ・ 地種の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂行 ・ 地種の一員との意思球通を図り、連携・協力しているが	ても安易に回避する Nるか。
動特 特責任感 ・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対し ことなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとしてい ・ 児童生徒一人一人の個性や能力の伸長を図るため、 則して指導しているか。 ・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるか。 ・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行 ・ 地種の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行	<b>いるか。</b>
則して指導しているか。 ・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるか。 ・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行・ 単端 しての意思球通を図り、連携・協力しているが	いるか。 計画・実践・評価に
則して指導しているか。 ・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実いるか。 ・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行・ 単端 しての意思球通を図り、連携・協力しているが	
いるか。  ・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行 ・ 海嫌しなり、連携・協力しているが	
・ 組織の一員としての目覚を持ち、職務の円滑な遂行 や管理職員との意思疎通を図り、連携・協力しているが	践に生かそうとして
┃  ┃ 演##、+#2-カ	のため 他の教職員
	j\ <u>.</u>
・ ヨ山98教月誄起の腓沃に向け他の教職員と連携し	て取り組んだり、必
要に応じて保護者及び地域住民との連携に努めているができます。 ・ 教科・科目等に関する専門的知識・技能を有している	)'。 ろか
・教科・科目等の目標に従って指導計画を作成し、計	
とができるか。	÷44.047.7
学習指導 ・ 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るため、児 し、発達段階や学習への興味関心、理解度に応じた適じ	<b>重</b> 玍使の状况を埋解 ┃ ┃か指道ができるか
・ 指導力の向上や指導方法の工夫改善を図るため、教	
修に努め、実践に生かすことができるか。	=1 =11 = 1
・ 生徒指導及び進路指導に関する専門的知識・技能を ・ 児童生徒との対話、保護者や関係者等との連携等を	引しているか。 通じて □音生往の
┃  ┃職 務 遂 行 能 ┃       理解及び状況把握を行うことができるか。	過して、元重王促の
┃ ┃ ┃ カ、知識・技 ┃ μ /+ ++ ┃・ 児童生徒一人一人の特性を考慮に入れ、発達段階に	応じた計画的な指導
影   影の対断が表   道、進路   を行うことができるか。	<b>労を行うことができ</b>
刀  理解/J、表現   指導及び   一字枚の教育目標や児里生徒の実態を踏まえた子級絵   力 及 び 企   学級経営   るか。   日春仕往の指導を針めば汨答について   伊護孝に対	56117000000
┃  ┃画・立案力  ┃	して適切に説明でき
│ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │	VIIλれるなどして
┃                   実践に生かすことができるか。	
・ 分掌した校務の役割や意義を理解し、適切な企画・1	<b>I案ができるか。</b>
・ 分掌した校務について、手段や方法を工夫し、計画 ・ 分掌した校務について、管理職員や他の教職員に対	引に逐行できるか。 する報告 連絡及び
┃ ┃	
・一分掌した校務の課題解決のために研修に努め、実践	に生かすことができ
るか。  ・教科・科目等の指導目標の実現に向け、指導計画に	削して実施すること
ができたか。	
学習指導 ・ 児童生徒の実態に応じて指導方法や教材教具等を工	夫するなど、授業の   木的な内容の強宝な
プログライ	中的な内谷の唯美な
┃            ┃・  指導計画に基づく適切な評価をすることができたか。	
・ 学校の教育目標に則して、それぞれの指導目標の達 善を図りつつ適切な取組ができたか。	成に向け、指導の改
│実│目標の達成│生 徒 指│・ 児童生徒の健康・安全に対する意識を向上させ、基	本的生活習慣の確立
┃績┃度    ┃導、進路┃ や問題行動への対応を適切に行うことができたか。	
指導及び ・ 児童生徒の理解に努め、適切に掌握し、計画的 <u>に指</u>   学級経営   か。	<u>得する</u> ことができた
・ コミュニケーションの充実を図るなどして、児童生 係を築くことができたか。	徒と望ましい人間関
係を築くことができたか。	10 12 40 ±> = 1. ±0===
分掌した校務について効果を上げるため、継続して	
校務分掌 たか。 ・ 分掌した校務を手順よく、計画的・効率的に実施する	<b>ることができたか。</b>
・ 複雑な校務や緊急な事態にも正確で安定した対応が	+ 1. °

# 改正後

### 評定要素

	諭・助教諭・講師 評定要素		着眼点
意欲・行動特性	意欲・積極性		・ 学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任 において目標を達成するよう努めているか。 ・ 児童生徒の状況を踏まえ、個性や能力の伸長を図るため、意欲を持って 指導に当たっているか。 ・ 指導力の向上や指導方法の改善を図るため、自ら研修に努め、実践に生かそうとしているか。 ・ 児童生徒一人一人に応じた指導を推進するため、児童生徒の理解に努めているか。 ・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
	責任感		<ul> <li>・ いじめの未然防止や早期発見につながる取組を積極的に行っているか。</li> <li>・ 教職員としての基本的な職費や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を得るよう努めているか。</li> <li>・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避することなく、最後まで賃任を持ってやり遂げようとしているか。</li> <li>・ 児童生徒ー人一人の個性や能力の伸長を図るため、計画・実践・評価に則して指導しているか。</li> <li>・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かそうとしているか。</li> </ul>
			安全な教育環境のために、危機を予知・回避するための方策を講じることができているか。     組織の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、他の教職員
	連携・協力		や管理職員との意思球通を図り、連携・協力しているか。 ・当面する教育課題の解決に向け他の教職員と連携して取り組んだり、必 要に応じて保護者及び地域住民との連携に努めているか。
		学習指導	・教科・科目等に関する専門的知識・技能を有しているか、 ・学習指導要領に則り、教科・科目等の目標に従って指導計画を作成し、 計画的に指導を行うことができるか。 ・基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るため、児童生徒の状況を理解 し、発達的・基本的な内容の種実体別心、理解度に応じた適切な指導ができるか。 ・指導力の向上や指導方法の工夫改善を図るため、教材研究を行うなど研修に努め、実践に生かすことができるか。
能力	職力能理力 (登議・力 (表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	生 徒 指路び ・導経営 学級経営	生徒指導及び進路指導に関する専門的知識・技能を有しているか。 ・児童生徒との対話、保護者や関係者等との連携等を通じて、児童生徒の ・児童生徒ー人一人の特性を考慮に入れ、発達段階に応じた計画的な指導 ・性体罰によらない適切な指導を行うことができるか。 ・ 字校の教育目標や児童生徒の実態を踏まえた学級経営を行うことができ るか。 ・児童生徒の指導方針や状況等について、保護者に対して適切に説明でき るか。 ・ 社会の動きに対応して、指導に新たな工夫・改善を取り入れるなどして、 実践に生かすことができるか。
		校務分掌	分掌した校務の役割や意義を理解し、適切な企画・立案ができるか。     分掌した校務について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行できるか。     分掌した校務について、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及び相談を適切に行うことができるか。     分掌した校務の課題解決のために研修に努め、実践に生かすことができるか。
		学習指導	・ 学習指導要領に則り、教科・科目等の指導目標の実現に向け、指導計画 に則して実施することができたか。 ・ 児童生徒の実態に応じて指導方法や教材教具等を工夫するなど、授業の 改善を行い、児童生徒の学習意欲を高め、基礎的・基本的な内容の確実な 定着や自ら学び考える力を育成することができたか。 ・ 指導計画に基づく適切な評価をすることができたか。
実績	目標の達成 度	生 徒 指 導、導及び 学級経営	デ学校の教育目標に則して、それぞれの指導目標の達成に向け、指導の改善を図りつう適切な取組ができたか。     児童生徒の健康・安全に対する意識を向上させ、基本的生活習慣の確立やいじめ・問題行動への対応を適切に行うことができたか。 <u>児童生</u> 症の理解に努め、適切に掌握し、計画的 <u>な指導や体罰によらない適切な指導を行う</u> ことができたか。     コミュニケーションの充実を図るなどして、児童生徒と望ましい人間関係発くによりできたが。     子学した校務について効果を上げるため、継続して取り組むことができたができたか。     子学した校務について効果を上げるため、継続して取り組むことができない。     子学した校務について効果を上げるため、継続して取り組むことができたができない。     おもればいる場合に対して対象を対して対象を対して対象を対して対象を対して対象を対して対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対
		校務分掌	たか。 ・ 分掌した校務を手順よく、計画的・効率的に実施することができたか。 ・ 複雑な校務や緊急な事態にも正確で安定した対応ができたか。

改正前										改正後									
第5表(第6条関係)		肇力	務評定書()	定期・条件	・臨時)					第7表(	第6条関係	)	勤	務評定書(	定期・条件	・臨時)			
【養護教諭・養護助	教諭用】		評定目		年 月		_			【養護	教諭・養護国	助教諭用】		評定目		年 月		_	
整理番号	所属			<u>平成</u> 氏 名		日~ <u>平</u> 別 性 別	<u>乾</u> 年 年 齢	. 歳		整理番号		所属					目~ 性 別	年	月 日 . 歳
【要素別評定】	飲・行動特	性		能力		<u> </u>	実績			【要素	別評定】	気欲・行動特	神		能力			実績	
評定 意欲·積極			理解力、表	力、知識・技現力及び企画			目標の達成度	E		評定要素		責任感	連携・協力	理解力、表	力、知識・技 現力及び企画			目標の達成度	I
安糸 性	貝仕戀	連携・協力	保健管理	保健指導	校務分掌	保健管理	保健指導	校務分掌		安糸	性	貝让您	運携・励力	保健管理	保健指導	校務分掌	保健管理	保健指導	校務分掌
補助評定										補助評定									
評定										評定									
注補助評定は、評	定を補助す	「るものとし	して、教頭が	『記載する。							助評定は、記	評定を補助す	するものと	して、 <u>副校</u> 長	長又は教頭が	記載する。			
【総合評定】 評定要素	要素別	評定点	評定平	均点	総合	点	総合言	平定		【総合	評正】       定要素	要素別	評定点	評定平	P均点	総合	点	総合記	平定
意欲・行動特性			( + +	) ÷ 3	評定平均点	× 20				意欲	・行動特性			( + +	+ )÷3	評定平均点	× 20		
能力						9	5点~100点			能力							9	(総合点) ( 5点~100点	: S
実績						5	5点~ 94点 5点~ 74点 5点~ 54点 0点~ 34点	: B : C		実績							5	5点~ 94点 5点~ 74点 5点~ 54点 0点~ 34点	: B : C
【所見・特記事項】										【所見	·特記事項]	1							
補助評定者										補助	評定者								
評定者										評定	者								
補助評定者 職・氏名			ЕР	評定者 職・氏名				ЕР		補助!職・	評定者 氏名			ЕП	評定者 職・氏名				ЕП
【調整】	à	整の内容			調整	隆後の総合点	調整後の	の総合評定		【調整	]	i	調整の内容			調整	経後の総合点	調整後0	D総合評定
調整者職・氏名					EĮ	1				調整報・						Eſ	1		

# 改正後

### 評定要素

【萘菲勃输		養護助教諭用
【食暖软硼	•	食暖助叙酬用

【套	護教諭・養護助		Wind H
	評定要素		着眼点
			・ 学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任
			において目標を達成するよう努めているか。 ・ 児童生徒の健康・安全に関する管理を適切に行うため、情報の収集及び
	意欲・積極性		- 元重主体の健康・安主に関する自体を適切に10万元の、情報の収集及び 提供に積極的に努めているか。
	息畝 情性注		・ 学校保健についての研修に意欲を持って臨み、実践に生かそうとしてい
			- 子校休庭にプロでの研修に息品を持って端め、美成に主かでうとしてい るか。
			・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
意欲			・ 教職員としての基本的な職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を
欲			得るよう努めているか。
<b>4</b> ∓			・職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避する
行動			ことなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとしているか。
特性	責任感		・ 指導計画に基づき、様々な機会を捉え、健康・安全の指導に取り組んで
1±			いるか。
			・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かそうとして
			いるか。
			・ 組織の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、他の教職員
	連携・協力		や管理職員との意思疎通を図り、連携・協力しているか。
	建拐・励力		・ 学校保健計画実施上の課題解決に向け、他の教職員と連携して取り組ん
			だり、必要に応じて保護者、地域住民及び関係者との連携に努めているか。
			・ 児童生徒が健康で安全な生活を営むため、健康診断、伝染病や疾病の予
			防、救急処置等の専門的な知識・技能を有しているか。
		(F) (III (IV)	・ 児童生徒の心身の健康状態の把握や児童生徒の実態に則した保健室経営
		保健管理	案の作成ができるか。
			・ 児童生徒が快適な条件の下に学習し、心豊かな学校生活を送ることがで
			きるよう、保健室や教室などの環境整備及び衛生管理を行うことができる か。
	職務遂行能		・ 健康教育、保健指導及び健康相談活動に関する意義を理解し、専門的知
	力、知識・技		識・技能を生かした指導を行うことができるか。
能	能、判断力、		・ 児童生徒一人一人の保健指導に必要な資料、記録等の整備を行うことが
カ	理解力、表現	保健指導	できるか。
	力 及 び 企 画・立案力		・ 児童生徒の健康課題の把握に努め、健康相談等の個別指導を行うことが
	四 · 立条刀		できるか。
			・ 分掌した校務や学校保健委員会の役割・意義を理解し、適切な企画・立
			案ができるか。
		校務分掌	・ 分掌した校務や学校保健委員会の用務について、手段や方法を工夫し、
		120000	計画的に遂行できるか。
			・ 分掌した校務や学校保健委員会の用務について、管理職員や他の教職員
$\vdash$			に対する報告、連絡及び相談を適切に行うことができるか。  ・ 健康・安全についての情報収集により、児童生徒の健康状態を把握し、
			- 健康・女主についての情報収集により、児里主徒の健康状態を把握し、 - 伝染病予防、疾病予防、救急処置等を適切に実施するなど保健室の運営を
			伝来柄で的、秩柄で的、秋忌処量等を適切に実施するなど味能至の連昌を 円滑に行うことができたか。
		保健管理	・ 担任、保護者、校医、薬剤師及び関係者との連携を図り、学校環境の管
			理や衛生管理を適切に行うことができたか。
			・ 心身の健康問題の早期発見・早期対応及び協力体制づくりの取組など適
			切な対応を行うことができたか。
実	目標の達成		・ 児童生徒の健康・安全に対する意識を向上させるとともに、実践力を育
績	度		てる保健指導を行うことができたか。
		保健指導	・ 児童生徒の健康課題を的確に把握し、教科や特別活動等における保健に
			関する指導の充実及び健康相談活動を進めることができたか。
			・ 心の健康問題等様々な課題への対処を含め、学校教育目標及び学校保健
			計画に則した指導を行うことができたか。
		校務分掌	・ 万字した校務や子校休健安員会の用務を手順よく、計画的・効率的に美 施することができたか。
		1人1カル 手	・複雑な校務や緊急の事態にも正確で安定した対応ができたか。
ь			文ができながし 参加なり上面に 0円屋 (文化のに対すなり くじに)。

### 評定要素

•	養護教諭	養護助教諭用 】	

評定要素 - 学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責において目標を達成するよう努めているか。 ・ 児童生徒の健康・安全に関する管理を適切に行う提供に積極的に努めているか。・ 学校保健についての研修に意欲を持って臨み、実るか。・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り針・ いじめの未然防止や早期発見につながる取組を積	ため、情報の収集及び
意欲・積極性 提供に積極的に努めているか。 ・ 学校保健についての研修に意欲を持って臨み、実るか。 ・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り結	
るか。 ・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り約	
- 1.11.めの未然により早期発見につかかる収組を積	
<ul> <li></li></ul>	
行 ・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対 ことなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとし	
特 責任感 ・ 指導計画に基つき、様々な機会を捉え、健康・安 性 いるか。	
<ul> <li>職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、いるか。</li> <li>安全な教育環境のために、危機を予知・回避する</li> </ul>	
<u>とができているか。</u> - 組織の一員としての自覚を持ち、職務の円滑な遂	
連携・協力 や管理職員との意思疎通を図り、連携・協力している 学校保健計画実施上の課題解決に向け、他の教職	るか。 員と連携して取り組ん
だり、必要に応じて保護者、地域住民及び関係者との ・ 児童生徒が健康で安全な生活を営むため、健康診	断、伝染病や疾病の予
防、救急処置等の専門的な知識・技能を有しているが、	か <u>.</u>
・ 児童生徒の心身の健康状態の把握や児童生徒の実	
保健管理 案の作成ができるか。 ・ 児童生徒が快適な条件の下に学習し、心豊かな学きるよう、保健室や教室などの環境整備及び衛生管	態に則した保健室経営 校生活を送ることがて
保健管理 案の作成ができるか。 - 児童生徒が快適な条件の下に学習し、心豊かな学きるよう、保健室や教室などの環境整備及び衛生管か。 - ・ 健康教育、保健指導及び健康相談活動に関する意	態に則した保健室経営 校生活を送ることがて 理を行うことができる
保健管理	態に則した保健室経営 校生活を送ることがで 理を行うことができる 義を理解し、専門的知
保健管理 保健管理 案の作成ができるか。 ・児童生徒が快適な条件の下に学習し、心豊かな学 きるよう、保健室や教室などの環境整備及び衛生管 か。 保健所の 大田 (東教育、保健指導及び健康相談活動に関する意識・技能を生かした指導を行うことができるか。 ・児童生徒一人一人の保健指導に必要な資料、記録カ 及 び できるか。 ・児童生徒の健康課題の把握に努め、健康相談等のできるか。	態に則した保健室経営 校生活を送ることがて 理を行うことができる 義を理解し、専門的知 等の整備を行うことか 個別指導を行うことか
保健管理	態に則した保健室経営 校生活を送ることがて 理を行うことができる 義を理解し、専門的知 等の整備を行うことか 個別指導を行うことか
保健管理 保健管理	態に則した保健室経営 校生活を送ることがて 理を行うことができる 義を理解し、専門的知 等の整備を行うことか 個別指導を行うことか 解し、適切な企画・立 手段や方法を工夫し、
保健管理	態に則した保健室経営 校生活を送ることがて 理を行うことができる 義を理解し、専門的知 等の整備を行うことか 個別指導を行うことか 解し、適切な企画・立 手段や方法を工夫し、 管理職員や他の教職員 きるか。
保健管理	態に則した保健室経営 校生活を送ることがて 理を行うことができる 義を理解し、専門的知 等の整備を行うことか 個別指導を行うことか 解し、適切な企画・立 手段や方法を工夫し、 管理職員や他の教職員 きるか。 の健康状態を把握し、
保健管理	態に則した保健室経営 校生活を送ることができる 義を理解し、専門的知 等の整備を行うことか 個別指導を行うことか 解し、適切な企画・立 解し、適切な企画・立 手段や方法を工夫し、 管理職員や他の教職員 きたの健康状態を辺遅ざる
保健管理	態に則した保健室経営 校生活を送ることがて 理を行うことができる。 等の整備を行うことか 個別指導を行うことか 解し、適切なを工夫との 手段や満員や他の教職員 の健康状態室の健康状態室の のるなど保健を表現して を図り、学校環境の 制づくりの取組など通
保健管理	態に則した保健室経営 校生活を送ることができる 養を理解し、専門的知 等の整備を行うことか の間がは があり、 のは、 のは、 を理理が、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは
保健管理	態に則した保健室経営性を保健室とできるという。 等の整備を行うことができるという。 解しい方法を他を主要を関し、方法を他の登場をできるという。 解しい方法を他のをはいるのでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般
保健管理	態に則した保健室と経営を経営を保護をできるという。 東京 の という できるという 専門 ことが 東野 は 一次 を という かい は かい ままり で いい は いい は ままり で かい は ままり で いい は ままり で いい は ままり で いい は ままり で ままり に いい に ままり で ままり に いい に ままり で ままり で は に いい に ままり で ままり で ままり で ままり で ままり に いい に ままり で ままり で ままり に いい に ままり で ままり で ままり で ままり に いい に ままり で ままり で ままり に いい ままり に いい は ままり に いい は ままり で ままり に いい は いい は いい は いい は に い

			改工	E前										改	正後				
<u>第6表</u> (第6条関係) 勤務評定書(定期・条件・臨時)										第8表(	第6条関係	)	勤	務評定書(定	定期・条件	· 臨時 )			
【栄養教諭用】 評定日 <u>平成</u> 年 月 日 評定期間 <u>平成</u> 年 月 日~平 <u>成</u> 年 月 日										【栄養	教諭用】			評定日 評定期		年 月年 月	日 日~	<b>4</b>	月日
整理番号	所属		氏名			性 別	年齢	. 歳		整理番号		所属		Е	間 モ ミ		性別	年齢	. 歳
【要素別評定】										【要素	別評定】								
意	欲・行動特	性	Deb 74:44 / - 44 - 1	能力	Ar William II.		実績				意	飲・行動特	性	Deb Zit 146 / = Air -	能力	Ar William L		実績	
評定 意欲・積極 要素	責任感	連携・協力	職務遂行能力、理解力、表現力	力及び企画		A	目標の達成原	Ē.		評定 要素	意欲・積極	責任感	連携・協力		見力及び企画			目標の達成度	!
性性			食に関する 指導	宋養官理 衛生管理	校務分掌	復に関する 指導	栄養管理 衛生管理	校務分掌			性			食に関する 指導	栄養管理 衛生管理	校務分掌	食に関する 指導	栄養管理 衛生管理	校務分掌
補助評定										補助評定									
評定										評定									
注 補助評定は、記	平定を補助す	するものとし	て、教頭が記	載する。	ı		ı			注 補	助評定は、	評定を補助	するものとし	って、 <u>副校長</u>	又は教頭が	記載する。			
【総合評定】										【総合	評定】								
評定要素	要素別	評定点	評定平均		総合		総合記	評定			定要素	要素別	評定点	評定平		総合		総合評	定
意欲・行動特性			( + +	) ÷ 3	評定平均点	× 20				意欲	・行動特性			( + +	) ÷ 3	評定平均点	× 20		
能力							(総合点) ( 15点~100点			能力								総合点)( 5点~100点	
実績						5	5点~ 94点 5点~ 74点 5点~ 54点 0点~ 34点	: B : C		実績							59	5点~ 94点 5点~ 74点 5点~ 54点 0点~ 34点	: B : C
【所見・特記事項】						l l	O.M. 0.1M.			【所見	・特記事項	1			I			7M 01M	
補助評定者										補助	評定者								
評定者										評定	者								
補助評定者 職・氏名				評定者 職・氏名				Ер		補助調・日	評定者 氏名			Ер	評定者 職・氏名				ED
【調整】	,	調整の内容			調整	隆後の総合点	調整後	の総合評定		【調整	1	Ī	調整の内容			調惠	を後の総合点	調整後の	D総合評定
調整者職・氏名					Eſ	1				調整・						El	p		

### 評定要素

【栄	養教諭用】		
	評定要素		着眼点
atr.	意欲・積極性		学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任において目標を達成するよう努めているか。     児童生徒の食生活の改善に関する指導及び給食管理に意欲を持って取り組んでいるか。     自己の専門的知識・技能の向上を図るため、自ら研修に努め、実践に生かそうとしているか。     指示を持つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
意欲・行動特性	責任感		対職員としての基本的な職員や最終を自覚して職務に取り組れているが。     教職員としての基本的な職員や最終を自覚して職務に取り組み、信頼を得るよう努めているか。     指導計画に基づき、栄養や食に関する指導に取り組んでいるか。     職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避することなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとしているか。     職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かそうとしているか。
	連携・協力		組織の一員として自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、管理職員や他の教職員との意思疎通を図り、連携・協力しているか。     食生活に関する相談に専門的立場から取り組み、担任教諭等と連携・協力しているか。     当面する教育課題の解決に向け他の教職員と連携して取り組んだり、必要に応じて保護者、地域住民及び関係者との連携に努めているか。
	職務遂行能 力、知識·技	食に関す る指導	・健康教育・食生活指導及び食生活が応めている。 ・健康教育・食生活指導及び食生活根源活動の意義を理解し、専門的な知識を生かした適切な指導を行うことができるか。 ・児童生徒の食生活の状況を把握・分析し、食に関する年間指導計画の策定に生かすことができるか。 ・専門的な知識や食に関する情報を活用し、望ましい食習慣について家庭等へ情報発信ができるか。 ・学級担任や教科担任と連携し、教科や特別活動等の指導内容に食に関する指導を関連づけた学習指導計画の立案や指導案の作成、教材研究等ができるか。 ・指導力の向上や指導方法の工夫改善を図るため、研修に努め、実践に生かすことができるか。 ・家庭や地域に対する効果的な働きかけ等の事業が計画的にできるか。
能力	が 能 が が が が 力 が 力 が り 、 び 方 、 変 力 の を 条 力 の を 条 力 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	栄養管理衛生管理	・ 栄養、食品、調理、配食、衛生等に関する専門的知識・技能を有しているか。     ・ 児童生徒の成長発達及び健康状況を把握し、栄養(ランスのとれた献立案を作成することができるか。     ・ 給食の献立や給食の状況等について、保護者に対して適切に説明することができるか。     ・ 調理室等の環境整備や衛生管理について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行することができるか。     ・ 衛生管理の用務について、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及び相談を適切に行うことができるか。
		校務分掌	分掌した校務の役割・意義を理解し、適切な企画・立案ができるか。     分掌した校務について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行できるか。     分掌した校務について、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及び相談を適切に行うことができるか。     分掌した校務の課題解決のために研修に努め、実践に生かすことができるか。
ł		食に関す る指導	健康教育、食生活指導及び食生活相談活動の意義を理解し、専門的な知識を生かした指導を行うことができたか。     児童生徒の食生活の状況を把握・分析し、食に関する年間指導計画に即して実施することができたか。     専門的な知識や食に関する情報を活用し、望ましい食習慣について家庭等へ情報発信ができたか。     学数担任・教科担任と連携し、教科や特別活動等の指導内容に食に関する指導を関連づけた学習指導計画の立案や指導案の作成、教材研究等ができたか。     家庭や地域に対する効果的な働きかけ等の事業が計画に添って実施できたか。
実績	目標の達成度	栄養管理 衛生管理	児童生徒の成長発達及び健康状況を把握し、栄養パランスのとれた献立案を作成することができたか。     給飯の献立や給飯の状況等について、保護者に対して適切に説明できたか。     調理室などの環境整備や衛生管理について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行できる場合の用務について、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及び相談を適切に行うことができたか。
		校務分掌	・分掌した校務について効果を上げるため、継続して取り組むことができたか。 ・ 分掌した校務を手順よく、計画的・効率的に実施することができたか。 ・ 複雑な校務や緊急な事態にも正確で安定した対応ができたか。

# 改正後

### 評定要素

15	養教諭用】 評定要素		着眼点
	意欲・積極性		学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任において目標を達成するよう努めているか。     児童生徒の食生活の改善に関する指導及び給食管理に意欲を持って取り組んでいるか。     自己の専門的知識・技能の向上を図るため、自ら研修に努め、実践に生かそうとしているか。     指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。     いじめの未然防止や早期発見につながる取組を、積極的に行っているか。
意欲・行動特性	欲 ・ 行 動 責任感 特		・ 教職員としての基本的な職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を得るよう多のでいるか。     ・ 指導計画に基づき、栄養や食に関する指導に取り組んでいるか。     ・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避することなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとしているか。     ・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かそうとしているか。     ・ 安全な教育環境のために、危機を予知・回避するための方策を講じることができているか。
	連携・協力		知鑑の一員として自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、管理職員や他の教職員との意思疎通を図り、連携・協力しているか。     食生活に関する相談に専門的立場から取り組み、担任教諭等と連携・協力しているか。     当面する教育課題の解決に向け他の教職員と連携して取り組んだり、必要に応じて保護者、地域住民及び関係者との連携に努めているか。
能力	職力能理力画 務知制所、び案 所以下、 が大いで で が力表で が力表で が力。 が力の が力。 が力の が のの が のの のの のの のの のの のの ののの ののの のの	食に関する指導	健康教育、食生活指導及び食生活相談活動の意義を理解し、専門的な知識を生かした適切な指導を行うことができるか。     児童生徒の食生活の状況を把握・分析し、食に関する年間指導計画の策定に生かっことができるか。     専門的な知識や食に関する情報を活用し、望ましい食習慣について家庭等へ情報を信ができるか。     等例的な知識や食に関する情報を活用し、望ましい食習慣について家庭等へ情報を信ができるか。     等級担任や教科担任と連携し、教科や特別活動等の指導内容に食に関する指導を修進づけた学習指導計画の立案や指導案の作成、教材研究等ができるか。     ・
		衛生管理 校務分掌	か。 ・調理室等の環境整備や衛生管理について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行すことができるか。 ・衛生管理の用務について、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及び相談を立切に行うことができるか。 ・分学した校務の役割・意義を理解し、適切な企画・立案ができるか。 ・分学した校務について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行できるか。 ・分学した校務について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行できるか。 ・分学した校務について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行できるか。 ・分学した校務について、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及び相談を適性 に行うことができるか。 ・分学した校務の課題解決のために研修に努め、実践に生かすことができるか。
æ	目標の達成	食に関する指導	健康教育、食生活指導及び食生活相談活動の意義を理解し、専門的な知識を生かした指導を行うことができたか。     児童生徒の食生活の状況を把握・分析し、食に関する年間指導計画に即して実施することができたか。     専門的な知識や食に関する情報を活用し、望ましい食習慣について家庭等へ情報3信ができたか。     学級担任や教料担任と連携し、教科や特別活動等の指導内容の食に関する指導を間違づけた学習指導計画の立案や指導案の作成、教材研究等ができたか。     家庭や地域に対する効果的な働きかけ等の事業が計画に添って実施できたか。
実績	日標の達成度	栄養管理 衛生管理	「児童生徒の成長発達及び健康状況を把握し、栄養パランスのとれた献立業を作成することができたか。     ・ 給食の献立や給食の状況等について、保護者に対して適切に説明できたか。     ・ 調理室などの環境整備や衛生管理について、手段や方法を工夫し、計画的に遂行するたか。     ・ 衛生管理の形態について、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及び相談を消費を指する。     ・ 衛生管理の対象により、
		校務分掌	切に行うことができたか。 ・ 分掌した校務について効果を上げるため、継続して取り組むことができたか。 ・ 分掌した校務を手順よく、計画的・効率的に実施することができたか。 ・ 複雑な校務や緊急な事態にも正確で安定した対応ができたか。

改正前	改正後
第7表 (第6条関係) 勤務評定書(定期・条件・臨時)	<u>第9表</u> (第6条関係) 勤務評定書(定期・条件・臨時)
【事務職員(事務長)用】 評定日 年 月 日 評定期間 年 月 日~ 年 月 日	【事務職員( <u>統括事務長・</u> 事務長)用】 評定日 年 月 日 評定期間 年 月 日~ 年 月 日
整理     所属     氏     中     年       番号     月     財     軟     . 歲	整理     所属     氏     中     方     中     方       番号     名     別     齢     . 歳
【要素別評定】	【要素別評定】
京定   京松・積   カンマンマー   東京   東京   東京   東京   東京   東京   東京   東	評定
評定	評定
【総合評定】	【総合評定】
評定要素     要素別評定点     評定平均点     総合点     総合評定       意欲・行動特性     ( + + ) ÷ 3     評定平均点 x 20	評定要素     要素別評定点     #定平均点     総合評定       意欲・行動特性     ( + + ) ÷ 3     評定平均点 x 20
能力 (総合点)(総合評定) 95点~100点: S 75点~94点: A	能力 (総合点)(総合評定) 95点~100点: S 75点~ 94点: A
実績     55点~ 74点: B       35点~ 54点: C     0点~ 34点: D	実績 55点 - 74点: B 35点 - 54点: C 0点 - 34点: D
【所見・特記事項】	【所見・特記事項】
評定者	評定者
評定者 職・氏名	評定者 職・氏名
【調整】	【調整】
調整の内容 調整後の総合点 調整後の総合評定	調整の内容 調整後の総合点 調整後の総合評定
·帕斯···· · · · · · · · · · · · · · · · ·	和政士
調整者職・氏名	調整者・氏名

#### 評定要素

#### 【事務職員(事務長)用】

【事	務職員(事務長)用】	
	評定要素	着眼点
		・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
		・ 困難な課題にも前向きに取り組んでいるか。
	意欲・積極性	<ul><li>保護者や地域住民等から積極的に情報収集を行い、また、情報発信に努めている</li></ul>
		か。
意欲		・ 職務を円滑に進めるため、見通しを持って計画的に進めるよう努めているか。
欲		・ 教職員としての職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を得るよう努めてい
· 行		るか。
動	責任感	・ 自己の職責を自覚し、強い当事者意識を持って行動しているか。
特性		・ 困難な課題に対しても、安易に回避することなく職務に取り組んでいるか。
性		・ 職員の失敗に際しても、責任を転嫁せず率先して対処しているか。
		・ 施設管理及び事務処理の的確性並びに事務効率の向上について、職員に理解を図
	リーダーシップ	るとともに、職務上の課題解決に向けた的確な指導・助言ができているか。
	9 7 7 7 7 7	<ul><li>学校運営及び学校運営支援室運営を円滑に推進するため、職員の志気を高め、能</li></ul>
		力を十分発揮させるよう、指導・助言ができているか。
		・ 職務上の課題解決に向けて、必要な行動をとることができるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員の職務の遂行状況を把握し、適切な指導
	職務遂行能力	や支援を行うことができるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員との相互理解を図り、共通の問題意識を
		持って職務を遂行できるか。
		・ 事務長として必要な知識及び識見を有し、所属職員及び学校運営支援室内事務職
	知識・識見	員に対し助言を行うことができるか。
		・ 社会の変化等に対応した新しい知識を吸収することができるか。
	判断力	・ 学校の方針や校長の指示に沿って、時宜を得た判断ができるか。
		<ul><li>学校全体や将来のことを考慮に入れた判断ができるか。</li></ul>
		・ 児童生徒の状況や学校の実情に応じた的確な判断ができるか。
		・ 突発的に発生した事態についても冷静な判断ができるか。
	折衝・調整力	・ 学校の立場や方針、自己の意見を論理的に伝えることができるか。
41-		・関係者等の意見を集約し、妥当な結論を見出すことができるか。
能		・困難に直面しても、粘り強い対応ができるか。
カ		・ 校務を円滑に遂行するために、周囲との協力的な関係を築くことができるか。
	企画・立案力	・ 学校の将来像に基づいて、幅広い視点から柔軟に思考し、創意工夫をこらした適
		切な企画・立案ができるか。
		・ 学校の課題を適切に把握し、解決のための具体的方策を講じることができるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員に対し指示・指導を適切に行い、成長を
	松港在出土	促すことができるか。
	指導育成力	<ul><li>校務に対する参画意識を高めるような指導ができるか。</li><li>所属職員及び学校運営支援室内事務職員の信頼を得て、意思疎通が図られた職場</li></ul>
		・ 所属職員及び子校連昌文族至内事務職員の信頼を侍て、息忠珠通が凶られた職場 づくりができるか。
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		・ 所属職員及び子校連昌文接至内事務職員の職務逐刊状況を指揮し、適切な指導・ 助言ができるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員の能力や実績等を偏りなくとらえ、公正
	管理・統率力	に評価できるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員の健康管理や働きやすい職場環境づくり
		ができるか。
		・ 学校運営及び学校運営支援室運営の円滑な推進のため、事務処理を適切に行うこ
	目標の達成度	子ができたか。
1.	H INVO ETIMIX	・・事務組織の管理運営の適正化を図り、事務能率を向上させたか。
実		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
績	10-34-4-3	指導を行ったか。
	指導育成の実績	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		画意識や意欲を高めたか。
		Emilian is seeing an indicate of the page 0

# 改正後

#### 評定要素

#### 【事務職員(統括事務長・事務長)用】

【事	務職員( <u>統括事務長</u>	
	評定要素	着眼点
_		・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
		・ 困難な課題にも前向きに取り組んでいるか。
	意欲・積極性	<ul><li>保護者や地域住民等から積極的に情報収集を行い、また、情報発信に努めている</li></ul>
		<i>τ</i> )' <sub>0</sub>
辛		・ 職務を円滑に進めるため、見通しを持って計画的に進めるよう努めているか。
意欲		・教職員としての職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を得るよう努めてい
行	責任感	るか。  ・ 自己の職責を自覚し、強い当事者意識を持って行動しているか。
動	貝士忠	
特性		・困難な課題に対しても、安易に回避することなく職務に取り組んでいるか。
1±		・ 職員の失敗に際しても、責任を転嫁せず率先して対処しているか。
		・施設管理及び事務処理の的確性並びに事務効率の向上について、職員に理解を図
	リーダーシップ	るとともに、職務上の課題解決に向けた的確な指導・助言ができているか。
		・ 学校運営及び学校運営支援室運営を円滑に推進するため、職員の志気を高め、能
		力を十分発揮させるよう、指導・助言ができているか。
		・ 職務上の課題解決に向けて、必要な行動をとることができるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員の職務の遂行状況を把握し、適切な指導
	職務遂行能力	や支援を行うことができるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員との相互理解を図り、共通の問題意識を
		持って職務を遂行できるか。
		・ 統括事務長又は事務長として必要な知識及び識見を有し、所属職員及び学校運営
	知識・識見	支援室内事務職員に対し助言を行うことができるか。
		・社会の変化等に対応した新しい知識を吸収することができるか。
	判断力	・学校の方針や校長の指示に沿って、時宜を得た判断ができるか。
		・ 学校全体や将来のことを考慮に入れた判断ができるか。
		・ 児童生徒の状況や学校の実情に応じた的確な判断ができるか。 ・ 突発的に発生した事態についても冷静な判断ができるか。
		子人 <u>人は子人達古文版主</u> の立場で列頭、自己の志允を調達的に伝んることができ
		るか。
	折衝・調整力	・ 学校間又は学校運営支援室間の業務内容等の調整を行うことができるか。
能	1/1 注) 即り1上/フ	・関係者等の意見を集約し、妥当な結論を見出すことができるか。
カ		・困難に直面しても、粘り強い対応ができるか。
		・ 校務を円滑に遂行するために、周囲との協力的な関係を築くことができるか。
	企画・立案力	<ul><li>学校の将来像に基づいて、幅広い視点から柔軟に思考し、創意工夫をこらした適</li></ul>
		切な企画・立案ができるか。
		・ 学校の課題を適切に把握し、解決のための具体的方策を講じることができるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員に対し指示・指導を適切に行い、成長を
		促すことができるか。
	指導育成力	<ul><li>校務に対する参画意識を高めるような指導ができるか。</li></ul>
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員の信頼を得て、意思疎通が図られた職場
		づくりができるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員の職務遂行状況を把握し、適切な指導・
		助言ができるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員の能力や実績等を偏りなくとらえ、公正
	管理・統率力	に評価できるか。
		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員の健康管理や働きやすい職場環境づくり
		・ 所属職員及び子校連昌又接至内事務職員の健康官理や関されずりい職場環境リスリーができるか。
-		
	口挿の法式店	I KALIKO I KALIKATAN MININGINA MININ
	目標の達成度	とができたか。
宴		・ 事務組織の管理運営の適正化を図り、事務能率を向上させたか。
実績		・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員の行動や状況を把握し、時機を逃さず、
	指導育成の実績	指導を行ったか。
	コロマロルシスペ	・ 所属職員及び学校運営支援室内事務職員に対する指導・助言を通じ、校務への参
L		画意識や意欲を高めたか。

<u>88表</u> (第6条関係)	`									
		勤務評定	官書(定其	期・条件	• 臨時 )	)				
【事務職員(事務	主幹・主査・主事)		評定日	ᅲ	<b>Æ</b>	月日	<u> </u>			
			評定期間	<u>平成</u>		月日			月	B
整理番号	所属		氏名			性別		年齢		. 歳
【要素別評定】	<b>キット /= #14+1</b> LL				Δı.					76#
評定 + + +	意欲・行動特性					力			職務該	<b>ミ績</b>
	任感 連携・協 接遇応 力 接	効率意識	職務遂行能力		理解力	判断力	表現力	企画·立 案力	行の的確さ	職務遂 行の量
補助評定										
評定										
	評定を補助するもの でないときは、教頭			至長の報	誠にのも	事務長が副	C≢X9 €	s. c0	場口にd	DIIC, ≣
評定要素	要素別評定点		評定平均			総合点		4	総合評定	
意欲・行動特性			+ +	) ÷ 3	評定平	均点×20				
能力									i) (総i	
実績							5 3	5点~ 7 5点~ 5	94点: 74点: 54点: 34点:	B C
【所見・特記事項】	1	,					'			
補助評定者										
評定者										
補助評定者 職・氏名				評定者 職・氏名	í					ЕП
【調整】										
	調整の内	容				調整後の	総合点	調達	整後の総	合評定
調整者						ЕП				

### 評定要素

#### 【事務職員(事務主幹・主査・主事)用】

1 3.	務職員(事務王幹・3 評定要素	着眼点
	<b>叶</b> 化女条	□ 有暇只 ・ 学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任において
		・ 子校の教育日標の美現に向け、自己の役割や職員を目見し、自らの負性にあれて 目標を達成するよう努めているか。
		- 日標を達成するよう労めているか。 - 分掌した校務に対して熱意を持って意欲的に取り組んでいるか。
	意欲・積極性	- 対量した校務に対して熟息を持って息飲的に取り組んでいるか。 - 自己の専門的知識・技能の向上を図るため、自ら研修に努め、実践に生かそうと
		しているか。
		- しているか。 - 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
		・教職員としての基本的な職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を得るよう
		努めているか。
		・ 分掌した校務に対して責任を持って取り組んでいるか。
意	責任感	・職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避することなく、
欲		最後まで責任を持ってやり遂げようとしているか。
行		・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かそうとしているか。
行動		・組織の一員として自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、管理職員や他の教職員
特性		との意思疎通を図り、連携・協力しているか。
性	連携・協力	・ 当面する課題の解決に向け他の教職員と連携して取り組んだり、必要に応じて保
		護者及び地域住民との連携に努めているか。
		接着及び地域住民との連携に劣めているか。 ・ 相手の理解や納得が得られるよう、親切で分かりやすい説明をしているか。
	拉迪内拉	
	接遇応接	THE TOTAL TOTAL CONTROL OF THE PROPERTY OF THE
		・相手方の立場も考えて、心のこもった対応をしているか。
	効率意識	・ 重要度や優先順位を念頭に分掌した校務を計画的に行っているか。
		・ 時間的観念を持って、効率よく職務を遂行しているか。
		・ 事務処理の効率を向上させるため、その改善に取り組んでいるか。
	職務遂行能力	・ 目標を設定し、手段や方法を工夫し、計画的に職務を遂行できるか。
	<b></b> 職務逐行能力	・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かすことができるか。
	知識・技能	<ul><li>分掌した校務に必要な知識・技能を有し、校務に活用することができるか。</li></ul>
		・ 社会の変化等に対応した新しい知識・技能を吸収しているか。
		・管理職員の指示に基づき、分掌した校務を1人で遂行できるか。
	理解力	・ 分掌した校務の目的や内容、管理職員の指示等を正確に理解できるか。
		・新しい仕事でも目的や手順を迅速かつ正確に理解できるか。
		・ 学校の方針や管理職員の指示に沿って、時宜を得た判断ができるか。
能		・ 学校全体や将来のことを考慮に入れて判断できるか。
五	判断力	
		・管理職員、他の教職員、教育行政機関等への報告、連絡及び相談を適切にできる
		か。
		・起案や資料の作成に当たり、要点を的確に踏まえ作成できるか。
	表現力	・ 要点が正確に伝わるよう文章表現できるか。
		・ 組織の立場や方針、自己の意見を論理的に伝えることができるか。
		・ 現状を正確に検証し、問題点や課題を見つけだすことができるか。
	企画・立案力	・ 管理職員の総括的な指示に基づき、具体的な解決方法を立案できるか。
		・ 企画立案に当たっては、主体的に調査研究及び創意工夫ができるか。
		・ 分掌した校務を的確に行うことができたか。
		・複雑又は緊急な仕事にも正確に対応し、安定して行うことができたか。
	職務遂行の的確さ	・ 職務進行状況に応じた必要な段取りを行うことができたか。
<b>=</b>		・ 不測の事態に際して、迅速に判断し機敏に対処できたか。
実績		・ 職務遂行の量は十分であったか。
mark.		- ・ 職務を所定の期限までに成し遂げることができたか。
	職務遂行の量	
		・ 職務を手順よく適切に処理することができたか。
		・ 職務に見通しを立て効率的な実施ができたか。

### 改正後

### 評定要素

### 【事務職員(事務主幹・主査・主事)用】

	評定要素	着眼点
		・ 学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任において
		目標を達成するよう努めているか。
	# Oh	・ 分掌した校務に対して熱意を持って意欲的に取り組んでいるか。
	意欲・積極性	・ 自己の専門的知識・技能の向上を図るため、自ら研修に努め、実践に生かそうと
		しているか。
		・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
		・教職員としての基本的な職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を得るよう
		努めているか。
		・ 分掌した校務に対して責任を持って取り組んでいるか。
nte.	責任感	・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避することなく、
意欲	貝士感	最後まで責任を持ってやり遂げようとしているか。
μλ		・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かそうとしているか。
行		・ 安全な教育環境のために、危機を予知・回避するための方策を講じることができ
動		ているか。
動特		
性		・組織の一員として自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、管理職員や他の教職員
	連携・協力	との意思疎通を図り、連携・協力しているか。
	注175 IMI/J	・ 当面する課題の解決に向け他の教職員と連携して取り組んだり、必要に応じて保
		護者及び地域住民との連携に努めているか。
		・ 相手の理解や納得が得られるよう、親切で分かりやすい説明をしているか。
	快课広垵	・ 苦情やトラブルが生じた場合でも、冷静に対応しているか。
	接遇応接	
		・ 相手方の立場も考えて、心のこもった対応をしているか。
	効率意識	・ 重要度や優先順位を念頭に分掌した校務を計画的に行っているか。
		・ 時間的観念を持って、効率よく職務を遂行しているか。
		・ 事務処理の効率を向上させるため、その改善に取り組んでいるか。
		・ 目標を設定し、手段や方法を工夫し、計画的に職務を遂行できるか。
	職務遂行能力	・職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かすことができるか。
		<ul><li>分掌した校務に必要な知識・技能を有し、校務に活用することができるか。</li></ul>
	知識・技能	・ 社会の変化等に対応した新しい知識・技能を吸収しているか。
		・ 管理職員の指示に基づき、分掌した校務を1人で遂行できるか。
	理解力	<ul><li>分掌した校務の目的や内容、管理職員の指示等を正確に理解できるか。</li></ul>
		・ 新しい仕事でも目的や手順を迅速かつ正確に理解できるか。
能		子人の方面で自在職員の目がに出って、所且と特に方面がてこるが。
五	判断力	・ 学校全体や将来のことを考慮に入れて判断できるか。
	ナリロバノノ	・ 管理職員、他の教職員、教育行政機関等への報告、連絡及び相談を適切にできる
		か。
		・ 起案や資料の作成に当たり、要点を的確に踏まえ作成できるか。
	表現力	・要点が正確に伝わるよう文章表現できるか。
	18277	
		・ 組織の立場や方針、自己の意見を論理的に伝えることができるか。
		・ 現状を正確に検証し、問題点や課題を見つけだすことができるか。
	企画・立案力	<ul><li>管理職員の総括的な指示に基づき、具体的な解決方法を立案できるか。</li></ul>
		・ 企画立案に当たっては、主体的に調査研究及び創意工夫ができるか。
		・ 分掌した校務を的確に行うことができたか。
		・複雑又は緊急な仕事にも正確に対応し、安定して行うことができたか。
1	職務遂行の的確さ	
1		・職務進行状況に応じた必要な段取りを行うことができたか。
実		・ 不測の事態に際して、迅速に判断し機敏に対処できたか。
績		・職務遂行の量は十分であったか。
1	TBI 757. 光仁 の 目	・ 職務を所定の期限までに成し遂げることができたか。
1	職務遂行の量	・職務を手順よく適切に処理することができたか。
1		・ 職務に見通しを立て効率的な実施ができたか。
<u> </u>		戦が元元220と立て効率的な大肥が、くったが。

				约	征前										改	正後				
第9表(第6	条関係)		勤力	務評定書(	定期・条件	• 臨時)				<u>第11表</u> (第6条関係) 勤務評定書(定期・条件・臨時)										
【学校栄養	【田昌舗										【学校》	栄養職員用	1							
I J IXAN B	K1409-E713 Z			評定日		年 月					• 7 12	100014090113	•		評定日		年 月	日		
整理		所		評定其	期間 <u>平成</u> 氏	年 月	日~ <u>平</u> 5	<u>域</u> 年	月日		整理		所		評定其	氏	年 月	性	年	月日
番号		属			名		別	齢	. 歳		番号		属			名		別	齢	. 歳
【要素別評	定】										【要素】	別評定】								
	意	飲・行動特	性		能力			実績				竟	微・行動特	性		能力			実績	
評定					『力、知識・指 『現力及び企画	支能、判断力、 画・立案力		目標の達成	ì度		評定					力、知識・拮 現力及び企画	支能、判断力、 ・立案力		目標の達成	芰
要素性	欲・積極	責任感	連携・協力	栄養管理		食生活指導、 調査研究及	栄養管理	衛生管理	食生活指導、 調査研究及		要素	意欲・積極 性	責任感	連携・協力		衛生管理	食生活指導、 調査研究及	栄養管理	衛生管理	食生活指導、 調査研究及
****					<del>                                     </del>	び事務処理			び事務処理		****						び事務処理			び事務処理
補助評定											補助評定									
評定											評定									
【総合評定 評定要		要素別	評定点	評定平		総合統		総合	評定		【総合評	評定】 定要素	要素別	評定点	評定平		総合評定平均点		総合	評定
意欲・行	動特性				,	WIAL T-SAM	7.20				意欲・	行動特性				, . 3	arac resam			
能力							9	95点~100点			能力							9	5点~100点	
実績							5	75点~ 94点 55点~ 74点 35点~ 54点 0点~ 34点	点: B 点: C		実績							5	75点~ 94点 55点~ 74点 35点~ 54点 0点~ 34点	i: B i: C
【所見・特	記事項】										【所見	・特記事項	1							
補助評定											補助部									
評定者											評定者	Ĭ								
補助評定職・氏名				ED	評定者 職・氏名	i			ED		補助記職・日				ЕП	評定者 職・氏名				Ер
【調整】			*** • + <del>-</del>			-m+	r/4 ~ W ^ =		4 a W A TE		【調整	1	_	#			1	r/4 = 40 4 =	+m=+//	2W2+ED
		Ī	調整の内容			調整	整後の総合点	調整領	後の総合評定				i	周整の内容_			請問密	整後の総合点	調整後	の総合評定
調整者						Eſ	]				調整者職・日						E	)		

#### 

### 評定要素

#### 【学校栄養職員用】

1 +	校宋養職員用】 評定要素		着眼点
	吓た女系		・ 学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任
			において目標を達成するよう努めているか。
			・ 学校給食の向上のため、栄養管理・衛生管理の職務に意欲を持って取り
	意欲・積極性		組んでいるか。
			・ 自己の専門的知識・技能の向上を図るため、自ら研修に努め、実践に生
			かそうとしているか。
			・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
意			<ul><li>教職員としての基本的な職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を</li></ul>
欲			得るよう努めているか。
· 行			・ 分掌した校務に対して責任を持って取り組んでいるか。
動	責任感		・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避する
特			ことなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとしているか。
性			・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かそうとして
			いるか。
			・ 組織の一員として自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、管理職員や他
			の教職員との意思疎通を図り、連携・協力しているか。
	連携・協力		・食生活に関する相談に専門的立場から取り組み、担任教諭等と連携・協
			力しているか。
			・ 当面する教育課題の解決に向け他の教職員と連携して取り組んだり、必 要に応じて保護者、地域住民及び関係者との連携に努めているか。
			安に応じて休護者、地域住民及び関係者との連携に労めているか。 ・ 栄養、食品、調理、配食等に関する専門的知識・技能を有しているか。
			・児童生徒の成長発達及び健康問題を把握し、栄養パランスのとれた献立
		栄養管理	実を作成することができるか。
		<b>小良自生</b>	・ 給食の献立や給食の状況等について、保護者に対して適切に説明できる
			か。
	74 74 M /= 60		・ 調理従事員の衛生、施設設備の衛生、食品衛生等の専門的知識・技能を
	職務遂行能	衛生管理	有しているか。
A-	力、知識・技		・ 調理室などの環境整備や衛生管理について、手段や方法を工夫し、計画
能力	能、判断力、 理解力、表現		的に遂行できるか。
/ / /	は解力、表現 力 及 び 企		・ 衛生管理の用務について、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及
	画・立案力		び相談を適切に行うことができるか。
	四 立来//		・健康教育、食生活指導及び食生活相談活動に関する意義を理解し、専門
		食生活指	的な知識を生かした指導を行うことができるか。
		導、調査	・ 児童生徒の食生活の状況を把握し、食生活指導に必要な資料、記録等を
		研究及び	的確に整備することができるか。
		事務処理	・ 合理的な物資購入及び検収を適切に行い、これらに伴う事務処理を迅速 に的確に行うことができるか。
			・ 栄養バランスのとれた給食の内容とするため、所要栄養量の決定、食品
		栄養管理	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。
		小艮目柱	・調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。
			・調理従事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するために、
		/h- /- ^^ TF	日常の確実な点検及び適切な指導・助言を行うことができたか。
		衛生管理	・学校給食の安全と食事内容の向上を期するため、検食の実施及び検査用
-	目標の達成		保存食の管理を適切に行うことができたか。
実績	日標の達成度		・ 望ましい食生活に関し、専門的立場から担任教諭等を補佐し、児童生徒
wat	反		及び保護者に対しての指導を適切に行うことができたか。
		食生活指	・ 児童生徒、保護者、担任教諭等からの食生活の相談に取り組むことがで
		導、調査	きたか。
		研究及び	・ 学校給食の食事内容及び児童生徒の食生活の改善に資するために必要な
		事務処理	調査研究を適切に行うことができたか。
			・ 合理的な物資購入及び検収を適切に行い、これらに伴う事務処理を的確
			に行うことができたか。

#### 評定要素

### 【学校栄養職員用】

$\neg$	評定要素	E	着眼点
- 1	#1 ^=>< 3	•	・ 学校の教育目標の実現に向け、自己の役割や職責を自覚し、自らの責任
			において目標を達成するよう努めているか。
			・ 学校給食の向上のため、栄養管理・衛生管理の職務に意欲を持って取り
	意欲・積極性		組んでいるか。
			・ 自己の専門的知識・技能の向上を図るため、自ら研修に努め、実践に生
			かそうとしているか。
L			・ 指示を待つことなく自律的・主体的に職務に取り組んでいるか。
			<ul><li>教職員としての基本的な職責や義務を自覚して職務に取り組み、信頼を</li></ul>
意欲			得るよう努めているか。
欲			・ 分掌した校務に対して責任を持って取り組んでいるか。
行			・ 職務に対する自覚と誇りを持ち、困難な課題に対しても安易に回避する
動	責任感		ことなく、最後まで責任を持ってやり遂げようとしているか。
特性			・ 職務上の課題を自ら解決するため、研修に努め、実践に生かそうとして
1±			いるか。
			<u>・ 安全な教育環境のために、危機を予知・回避するための方策を講じるこ</u>
-			とができているか。
			・ 組織の一員として自覚を持ち、職務の円滑な遂行のため、管理職員や低
			の教職員との意思疎通を図り、連携・協力しているか。 ・ 食生活に関する相談に専門的立場から取り組み、担任教諭等と連携・版
	連携・協力		・ 良主点に関する伯談に等口的立場から取り組み、担任教訓寺と建携・版 力しているか。
			・ 当面する教育課題の解決に向け他の教職員と連携して取り組んだり、必
			要に応じて保護者、地域住民及び関係者との連携に努めているか。
_			・栄養、食品、調理、配食等に関する専門的知識・技能を有しているか。
			・ 児童生徒の成長発達及び健康問題を把握し、栄養バランスのとれた献立
		栄養管理	案を作成することができるか。
			・ 給食の献立や給食の状況等について、保護者に対して適切に説明できる
			か。
	職務遂行能	衛生管理	<ul><li>調理従事員の衛生、施設設備の衛生、食品衛生等の専門的知識・技能を</li></ul>
	職務遂行能力、知識・技		有しているか。
能	能、判断力、		・ 調理室などの環境整備や衛生管理について、手段や方法を工夫し、計画
艻	理解力、表現		的に遂行できるか。
	力及び企画・立案力		・ 衛生管理の用務について、管理職員や他の教職員に対する報告、連絡及び相談を適切に行うことができるか。
			・ 健康教育、食生活指導及び食生活相談活動に関する意義を理解し、専門
		食生活指 導、調査 研究及び	的な知識を生かした指導を行うことができるか。
			・ 児童生徒の食生活の状況を把握し、食生活指導に必要な資料、記録等を
			的確に整備することができるか。
		事務処理	・ 合理的な物資購入及び検収を適切に行い、これらに伴う事務処理を迅速
			に的確に行うことができるか。
-			<ul><li>栄養バランスのとれた給食の内容とするため、所要栄養量の決定、食品</li></ul>
		栄養管理	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。
		栄養管理	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 ・ 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。
		栄養管理	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 ・ 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 ・ 調理従事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するために
			構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 ・ 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 ・ 調理従事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するために 日常の確実な点検及び適切な指導・助言を行うことができたか。
		栄養管理衛生管理	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 - 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 - 調理従事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するために 日常の確実な点検及び適切な指導・助言を行うことができたか。 - 学校給食の安全と食事内容の向上を期するため、検食の実施及び検査用
実	目標の達成		構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 - 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 - 調理従事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するために日常の確実な点検及び適切な指導・助言を行うことができたか。 - 学校給食の安全と食事内容の向上を期するため、検食の実施及び検査月保存食の管理を適切に行うことができたか。
実績	目標の達成 度		構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 - 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 - 調理投事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適定を期するために 日常の確実な点検及び適切な指導・助言を行うことができたか。 - 学校給食の安全と食事内容の向上を期するため、検食の実施及び検査月保存食の管理を適切に行うことができたか。 - 望ましい食生活に関し、専門的立場から担任教諭等を補佐し、児童生徒
実績		衛生管理	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 ・ 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 ・ 調理従事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するために日常の確実な点検及び適切な指導・助言を行うことができたか。 ・ 学校給食の安全と食事内容の向上を期するため、検食の実施及び検査月保存食の管理を適切に行うことができたか。 ・ 望ましい食生活に関し、専門的立場から担任教論等を補佐し、児童生徒及び保護者に対しての指導を適切に行うことができたか。
実績		衛生管理	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 - 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 - 調理従事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するために日常の確実な点検及び適切な指導・助言を行うことができたか。 - 学校給食の安全と食事内容の向上を期するため、検食の実施及び検査月保存食の管理を適切に行うことができたか。 - 望ましい食生活に関し、専門的立場から担任教諭等を補佐し、児童生徒及び保護者に対しての指導を適切に行うことができたか。 - 児童生徒、保護者、担任教諭等からの食生活の相談に取り組むことがで
実績		衛生管理食生活指導、調査	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 ・ 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 ・ 調理投事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適定を期するために 日常の確実な点検及び適切な指導・助言を行うことができたか。 ・ 学校給食の安全と食事内容の向上を期するため、検食の実施及び検査月保存食の管理を適切に行うことができたか。 ・ 望ましい食生活に関し、専門的立場から担任教諭等を補佐し、児童生行及び保護者に対しての指導を適切に行うことができたか。 ・ 児童生徒、保護者、担任教諭等からの食生活の相談に取り組むことができたか。
実績		衛生管理	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 - 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 - 調理従事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するために日常の確実な点検及び適切な指導・助言を行うことができたか。 - 学校給食の安全と食事内容の向上を期するため、検食の実施及び検査月保存食の管理を適切に行うことができたか。 - 望ましい食生活に関し、専門的立場から担任教諭等を補佐し、児童生徒及び保護者に対しての指導を適切に行うことができたか。 - 児童生徒、保護者、担任教諭等からの食生活の相談に取り組むことがで
実績		衛生管理 食生活調査び で究及び	構成表・献立の作成及び食品選定を計画的に適切に行うことができたか。 - 調理、配食等に関し、適切な指導・助言を行うことができたか。 - 調理従事員の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正を期するために日常の確実な点核及び適切な指導・助言を行うことができたか。 - 学校給食の安全と食事内容の向上を期するため、検食の実施及び検査月保存食の管理を適切に行うことができたか。 - 望ましい食生活に関し、専門的立場から担任教論等を補佐し、児童生征及び保護者に対しての指導を適切に行うことができたか。 - 児童生徒、保護者、担任教論等からの食生活の相談に取り組むことができたか。 - 学校給食の食事内容及び児童生徒の食生活の改善に資するために必要な

附 則 この規則は、公布の日から施行する。